

第68回

税理士試験

財務諸表論

大久保友理
財務諸表論 講師

Special Discussion

問題番号	出題された論点	難易度
第1問	1(1) 純資産を増減させる取引	○
	1(2) 新株の有利発行	△
	1(3) 自己株式の処分	○
	1(4) 自己株式の評価	○
	1(5) 新株予約権の失効	○
	1(6) 普通株主との取引と新株予約権者との取引の比較	△
	2(1) 親会社の個別財務諸表上の利益	○
	2(2) 親会社の個別財務諸表上の利益	×
	2(3) 親会社で生じた損失の子会社への移転	△
第2問	2(4) 連結財務諸表の開示が求められている理由	△
	1 空欄補充問題	△
	2 記号選択	×
	3 保有目的評価	△
	4 記号選択と名称	△
	5 減損の使用価値の算定における割引率	△
第3問	6 給付算定式基準と期間定額基準の採用理由	△
	現金及び預金	○
	電子記録債権	○
	商品	○
	前払費用	△
	繰延税金資産（流動）	△
	貸倒引当金	△
	ソフトウェア	△
	ソフトウェア仮勘定	○
	投資有価証券	△
	関係会社株式	○
	繰延税金資産（固定）	△
	買掛金	○
	一年以内返済予定長期借入金	○
	未払金	○
	未払費用	○
	未払法人税等	○
	未払消費税等	○
	前受金	○
	長期借入金	○
	退職給付引当金	○
	利益剰余金	○
	自己株式	○
	その他有価証券評価差額金	△
	売上高	○
	売上原価	△
	販売費及び一般管理費	×
	雑収入	○
	支払利息	○
	シンジケートローン手数料	△
	雑損失	○
	減損損失	○
	投資有価証券評価損	○
	法人税、住民税及び事業税	○
	法人税等調整額	×
	賞与	○
	退職給付費用	○
	法定福利費	○
	広告宣伝費	○
	貸倒引当金繰入額	△
	旅費交通費	○
	租税公課	○
	減価償却費	△
	注記 a（重要な会計方針に係る事項に関する注記）	○
	注記 b（重要な会計方針に係る事項に関する注記）	△
	注記 c（貸借対照表等に関する注記）	○
	注記 d（株主資本等変動計算書に関する注記）	○
	注記 e（株主資本等変動計算書に関する注記）	△
	注記 f（株主資本等変動計算書に関する注記）	○
	注記 g（株主資本等変動計算書に関する注記）	△
	注記 h（株主資本等変動計算書に関する注記）	○

難易度の「○」は出来なければいけない部分
「△」は出来てほしい部分
「×」は出来なくてもよい部分 を示す。